

日高・川越工場レポート

社団法人日本ゴム協会関東支部様・秋の見学会開催
〈本田技研工業(株)埼玉製作所、当社日高・川越工場〉



サンシャイン・キセノンなど促進耐候性試験機の生産ライン 5号館

(社)日本ゴム協会関東支部幹事である眞中将一様(鬼怒川ゴム工業(株))に当日のご感想をいただきました。



今回、(社)日本ゴム協会関東支部主催の「秋の見学会」は、40名ほどの参加者があり、午前中に本田技研工業(株)埼玉製作所(狭山市)さんを見学しました。乗用車を17時間に1台完成(1日に1,100台生産)するという世界最

速を誇る全長約13kmに及び生産ラインが圧巻でした。

多くがロボットによる自動生産で、製造現場は徹底した合理化が図られ、日本の最先端の製造技術を目の当たりにしました。

一方、午後にスガ試験機(株)日高・川越工場さんを見学しました。ほぼ受注生産ということで、まさに手作り感一杯、一つ一つ丁寧に仕上げているエンジニア達の姿が印象的でした。“ものづくり”の原点も再考できた貴重

な時間だったと感じております。参加者の中には、普段の業務でウェザリング試験に携わっている方が多数おり、最先端素材に関する試験手法の動向、試験結果の再現性やスピーディーな評価へのアプローチについて活発な質疑応答が行われ、現在の国内製造業が直面している課題が感じられました。

生産規模と生産手法では対象的な2社を同日に見学でき、とても興味深く有意義な見学会となりました。両社関係者の御協力をいただき、あらためて御礼を申し上げます。



(社)日本ゴム協会関東支部の皆様 3号館

スガ試験機ではお客様のご要望により工場見学を受け付けています。個々のお客様との機密保持は万全を期した上でご対応させていただきます。 お問い合わせは営業部まで sales@sugatest.co.jp



複合サイクル試験機の生産ライン 3号館

以下は、見学会に参加した弊社社員のレポートです。



紫外線・キセノンフェードメーターの生産ライン 1号館



スーパーキセノンウェザーメーターの生産ライン 5号館

本田技研工業(株)埼玉製作所様を見学して

日高・川越工場 耐候課 阿久津 勝

率直に弊社と比較しスケールの違いに唖然としました。作業人員、作業スペースはもちろんの事で一番目に付いたのは、徹底した合理化による現場フロアの造りです。無駄な物が一切置いてなくゴミも出る要素がない感じです。



私が気になったのは、生産ラインの特徴の一つとして「部品を直接ラインサイドに投入する方式で徹底した物流の合理化と生産性の向上を図っている」という点です。これはライン上で車に取り付ける各部品を各協力会社から納品する際部品剥き出しでバケット内に整然と陳列したものを直接取付担当作業員の背後まで納めるという方式で、取付工数を極限まで効率よくするというものです。この内容は何かヒントになると思いました。

弊社工場に於いて、すべてを取り入れるというのは難しいと感じましたが、「出来ない」と言うのではなく「より良くするために少しずつ変えていく」という気持ちを持って、作業性、安全性を求めた作業現場を造って行きたいと思います。